



平成29年度 狭山ヶ丘高等学校入学試験要項

2016/10/7

◆コースについて

- I類（最難関国立大学進学コース）最難関国立大学現役合格を目指す。
- II類（特別進学コース）国公立大学・早稲田大学・慶應義塾大学・上智大学を始めとする難関大学現役合格を目指す。
- III類（総合進学コース）部活動と勉学を両立させながら、大学現役合格を目指す。

◆募集定員

入試制度	コース	I類	II類	III類
推薦入試(専願・併願)	I類 ・ II類 ・ III類	130名	135名	135名
一般入試(専願・併願)	I類 ・ II類 ・ III類			

※定員の人数には内部進学者(附属中学校定員80名)も含まれます。

◆出願について

入試制度	推薦入試		一般入試	
	専願 ① ② ③ 注1	併願 ① ② ③	専願 注1	併願
応募条件	平成29年3月中学校卒業見込みの者		平成29年3月中学校卒業見込みの者 / 中学校を卒業した者	
出願書類	<ul style="list-style-type: none"> ・本校所定の入学願書（入学志願書・受験票 本校ホームページ上で作成可能） ・調査書（公立受験用書式～郵送～） ・受験票郵送用封筒（郵送 [紙] 出願の場合のみ） <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ・推薦書（郵送） 			
受験料注2	各25,000円			
出願期間	平成28年12月10日～平成29年1月14日（消印有効）		平成28年12月10日～平成29年1月31日（消印有効）	
	出願はインターネット上での出願、もしくは郵送(紙)での出願とする			

注1：専願推薦入試・一般入試（専願）は、本校を第1志望とする方の入試です。

注2：**複数回受験割引**を実施する。同時申し込みの場合のみ。

（1回受験 25,000円 2回受験 35,000円 3回受験 40,000円 4回受験 45,000円）

◆入試日程について

入試制度	推薦入試			一般入試
	専願①・併願①	専願②・併願②	専願③・併願③	専願・併願
試験日 注1	平成29年 1月22日(日)	平成29年 1月23日(月)	平成29年 1月24日(火)	平成29年 2月6日(月)
試験科目	国語・数学・英語{各50分}マークシート方式 (英語のリスニングは行いません)			
面接	専願 {受験生1名対面接官2名} ・ 併願 {受験生2名対面接官1名} 【複数回受験の場合、面接は最初の受験日のみ実施します】			
合格発表	ホームページ掲載 注2			
	平成29年1月23日(月) 12:00	平成29年1月24日(火) 12:00	平成29年1月25日(水) 12:00	平成29年2月7日(火) 12:00
延納手続 注3	専願①②③ できません 併願①②③ 1月30日(月)まで			専願 できません 併願 2月10日(金)まで
入学手続	専願①②③ 2月4日(土)11:00~14:00(制服採寸有り) 併願①②③ i. 2月4日(土)11:00~14:00(制服採寸有り) ii. 2月10日(金)11:00~14:00(制服採寸無し・3/11採寸) iii. 3月11日(土)11:00~14:00(制服採寸有り)			専願 2月10日(金)11:00~14:00 (制服採寸無し・3/11採寸) 併願 i. 2月10日(金)11:00~14:00 (制服採寸無し・3/11採寸) ii. 3月11日(土)11:00~14:00(制服採寸有り)

注1：推薦入試の試験日は、3回設けてあります。都合の良い日を選んで受験してください。複数回受験が可能です。但し、専願推薦入試と併願推薦入試を同時に出願することはできません。

注2：ホームページ発表後、入学手続書類（郵送[紙]出願の受験生には合格不合格通知結果も）を発送します。

注3：入学手続を延期する際は、所定の手続きをし、**延納手続金20,000円**を納入してください。（3/11まで入学手続きを延期可能）

◆ 推薦入試（内申）について

専願・併願それぞれ次の基準に達している人は、中学校長推薦をいただいた上で出願してください（注①を参照）。この基準に達していない人は、自己推薦によって出願してください。

入試制度		コース	5科	9科
専願推薦入試	中学校長推薦 注①	I類 II類 III類	23 21 19	41 38 35
	自己推薦	I類・II類・III類	上記基準未満 注②	
併願推薦入試	中学校長推薦 注①	I類 II類 III類	24 22 20	42 39 36
	自己推薦	I類・II類・III類	上記基準未満 注②	
一般入試		I類・II類・III類	特に定めない。	

注①：中学校長推薦の（上記内申数値以外の）出願条件。

- i、中学3年次での欠席日数が出願時まで**10日以内**であること。
- ii、中学3年次1学期（前期）又は2学期の評定に「**1**」がないこと。
- iii、本校所定の中学校長推薦書を提出できること。

*上記内申数値《5段階評定》は、**中学3年1学期**（前期）又は**2学期**の評定又は出願時の**調査書**（公立用書式）の、**いずれか**で充たしていればよい。なお**5科・9科のどちらか**を充たしていればよい。

注② スポーツ、文化、福祉活動、生徒会活動、各種資格取得等で特段の実績のある生徒について特別に優遇する措置があります。

◆ 奨学生制度について（※詳細は個別相談会等で本校職員とご相談ください）

● 応募定員 若干名

● 応募条件 推薦入試において、次の要件を充たしていなければなりません。

- (1) 中学校の学業成績が極めて優秀であること。
- (2) 東京大学を始めとする最難関国立大学に合格できる可能性が高いと判断できること。尚、入学後は強化クラブ（野球・サッカー・陸上・女子バレーボール・吹奏楽）への入部は認められない。
- (3) 本校職員と個別相談をし、SAOKA相談カードを持っていること。

● 特典内容

入学金及び授業料のうち国や県等による公的な支援金・補助金を除いた不足額を、原則として1年間給付します（翌年度以降継続の場合あり）。諸経費や施設設備維持費等は納入しなければなりません。なお、入学後にも、極めて成績優秀な生徒を奨学生に認定することがあります。

◆ 他コースへのスライド合格制度について

出願時において、出願コース以外の他コースも希望することができます。

希望する場合は「他コース希望〈Ⅰ類〉〈Ⅱ類〉〈Ⅲ類〉」のうち一つを選ぶ。出願コースと選んだコースで判定します（合格は一つのコースのみ）。他コース希望をしない場合は、「他コース希望〈なし〉」を選ぶ。出願コースのみで判定します。

◆ 英語を活かした傾斜配点制度について

入試当日朝、筆記試験開始に先立って、英語ならびに選択した得意科目（国語或いは数学）について有利に配点される「傾斜配点」を選択することができます。この場合、英語300点、選択した得意科目（国語或いは数学）200点、残る1科目（国語或いは数学）は100点、合計600点という配点になります。

「傾斜配点」を選択しなかった場合、3科目（英語・国語・数学）とも同じウエイト（200点×3）での配点となります。

◆ 学費等納入費用について

	入学手続時	初年度月額	初年度年額
入 学 金	250,000円	-	250,000円
施 設 費	100,000円	-	100,000円
授 業 料	-	28,000円	336,000円
施設設備維持費	-	5,000円	60,000円
空 調 費	-	1,000円	12,000円
合 計	350,000円	34,000円	758,000円

※ 入学迄に納入する1年次の諸経費（スキー教室費・鑑賞会費・生徒会費等）は160,000円。

※ 2・3年次の諸経費は、2・3年次の6月からの月額に加算して引き落とします。（20,000円×5ヶ月）

※ 希望により修学旅行費を積立てることができます。（昨年度1年次15,000円×12ヶ月、2年次15,000円×8ヶ月）

※ 上記以外に、制服及び学校指定物品購入費用として、約90,000円が必要です。

※ 寄付金・学校債は、一切必要ありません。

※ 市町村民税所得割額が304,200円（年収約910万円）未満の世帯は、国へ就学支援金の申請ができます。

※ 埼玉県・東京都では、世帯の収入に応じて授業料等の軽減制度があります。

◆ 受験料を銀行窓口かATMで納入する場合の注意点

- 1、振込人名は受験生本人とすること。
- 2、複数回受験する場合、受験料をまとめて入金すること。
- 3、納入された受験料は事情のいかんにかかわらず返還しない。
- 4、郵送（紙）での出願の場合、入金時の明細（レシート）もしくは振込金領収書を志願書の裏面にのり付けすること。

振込先：埼玉りそな銀行 入間支店 普通預金 口座番号 3883145
口座名 ガク）サヤマガオカガクエン
（学）狭山ヶ丘学園

〈狭山ヶ丘高等学校 出願の流れ〉

★ネットで出願する場合

- 志願者情報入力→本校ホームページ上で入力
↓
 - 受験料入金（クレジットカード・ATM・コンビニ等）
↓
 - 受験票 受験生自身でプリントアウト（各試験日ごと）
↓
 - 調査書+校長（or 自己）推薦書→簡易書留で本校へ郵送（本校で配布した封筒か市販の角3封筒を利用）
- ※注 プリントアウトした受験票の右端に本校の住所等と
したものを付けてあります。市販の封筒の宛先と
して貼り付けることが可能です。
- ↓
 - 当日 受験票+受験票控え（写真付き）を持参
↓
 - 合格発表 ネット上で合否を確認
↓
 - ネットで確認後、入学金決済サイトで入金、あるいは
ATM・銀行窓口で入金（専願→入学金等）（併願→延
納手続金）

★郵送（紙）による出願の場合

- 志願者情報→ 配布された志願書に記入
↓
- 受験料入金（ATM・銀行窓口）→入金時の明細（レシ
ート）あるいは振込金領収書を志願書の裏面にのり付
ける。
↓
- 調査書+校長（or 自己）推薦書+志願書+受験票（+控え）
+長形3号封筒（受験票返送用）→簡易書留・本校へ郵送
（本校で配布した封筒か市販の封筒を利用）
↓
- 受験票→本校で受験番号を決定し受験生へ1月14日
以降に郵送。各試験日の3日前までに未着の場合、
本校へ連絡。
↓
- 当日 受験票+受験票控え（写真付き）を持参
↓
- 合格発表 ネット上で合否を確認
※合格不合格通知結果を本人へ郵送する
↓
- ネットで確認後、ATM・銀行窓口で入金
（専願→入学金等）（併願→延納手続金）

◆ 出願書類（志願書・受験票等、書き損じに備えて記入前の用紙をコピーしておくが良い）

出願書類	入試制度		一般入試		
	推薦入試	ネット出願	郵送(紙) 出願	ネット出願	郵送(紙) 出願
1 入学志願書	ネット出願	初上で入力	郵送(紙) 出願	初上で入力	本校へ郵送
2 受験票+受験票控え（本校所定）	ネット出願	当日持参	郵送(紙) 出願	当日持参	本校へ郵送 本校より返送 当日持参
3 調査書（公立用書式）	推薦入試	本校へ郵送	一般入試	本校へ郵送	本校へ郵送
4 中学校長推薦書または、自己推薦書（本校所定）	推薦入試	本校へ郵送	一般入試		
5 受験票返送用封筒（長形3号）	推薦入試		一般入試		本校へ郵送

【留意点】

複数回（専願・併願・一般）受験する場合、志願書・受験票（+控え）・調査書は初回のみ1通提出すること。推薦書も原則として初回のみ1通提出すれば良いが、推薦入試を複数回受験する場合、回によって類（コース）を変更したため、推薦形態が中学校長推薦と自己推薦両方となった場合のみ、中学校長推薦書と自己推薦書が必要となる（Q&A参照）。なお推薦書は本校ホームページからダウンロード可能。

1、志願書

インターネット上で入力するか、本校所定の志願書に黒のペンで記入すること。
出願後の「試験日」「コース」「他コース希望」の変更は認めないので、注意すること。

2、受験票+受験票控え

ネット出願の場合、受験生自身で印刷すること。
郵送（紙）出願の場合、受験生自身で試験日等記入。他の書類と共に本校へ郵送。この時点では受験票控えに写真を貼る必要はない。本校で受験番号を確定後、受験生へ返送する。
ネット出願、郵送（紙）出願の場合とも試験当日までに受験票控えに写真（カラー縦4cm×横3cm）を貼る。印刷した、もしくは本校より郵送された受験票に受験番号が振られているか、志願した「試験日」・「コース」が間違っていないか確認すること。右端の本校住所は市販の封筒を使用する際の宛先として利用できる。

受験票控えは試験日当日朝、提出。受験票と切り離して持参。

3、調査書

開封無効。出身中学校長が作成する調査書（公立用書式）を提出すること。

4、推薦書

中学校長推薦書または自己推薦書（本校所定・本校ホームページよりダウンロード可能）。
[中学校長推薦書]中学校長推薦の基準を満たしている（内申・欠席日数等）場合、本校所定の中学校長推薦書を担任の先生が記入すること。**開封無効**。
[自己推薦書]本校所定の自己推薦書を受験生自身で記入すること。

5、受験票返送用封筒

郵送（紙）で出願する受験生のみ、長形3号の封筒（受験生が用意）に受験生自身の郵便番号・住所・氏名を記入し、他の書類と共に本校へ郵送すること。切手を貼る必要はない。
1月14日以降、記入された住所へ速達で郵送する。

※完成した中学校長推薦書・自己推薦書を調査書とともに（郵送[紙]での出願の場合は志願書と受験票(+控え)と受験票返送用封筒もセットにして）、**簡易書留**で郵送（角3サイズ封筒）すること。

◆ 試験当日の注意事項

- 1、試験会場は、午前8時以降でないと入室できない。
- 2、遅刻は試験開始後20分以内であれば、受験を認める。遅刻者は、試験教室へ行く前に必ず入試本部に申し出ること。
- 3、受験票+受験票控え(写真)を忘れたり紛失した場合は、直ちに入試本部に申し出ること。
- 4、上履きを持参する必要はない。鉛筆・消しゴムを持参すること。
- 5、初回のみ、面接があるので昼食は必ず持参すること。複数回受験する場合、2回目以降の昼食は必要ない。購入等で試験会場外に出ることはできない。
- 6、試験当日、悪天候や災害による交通機関の遅延等が発生した場合、本校HPの「緊急連絡コーナー」を確認（早朝6時00分より11時00分まで）すること。
（携帯電話からもアクセス可）【www.sayamagaoka-h.ed.jp/renraku.htm】
- 7、試験日当日は、スクールバスの運行はしない。

◆ 試験場・時間割

試験場	集合時間	注意・説明	国語	数学	英語	昼食	面接
本校	8:30	8:40～9:00	9:00～9:50	10:10～11:00	11:20～12:10	12:10～12:50	13:00～

※傾斜配点の選択は8:40～9:00の「注意・説明」の時間に行く。

◆ 試験時間中の注意事項

- 1、解答用紙への受験番号や氏名の記入漏れは、原則として無効とする。
- 2、試験中の途中退室は認めない。ただし、トイレに行く等やむを得ない時は、監督者に申し出る事。
- 3、英語辞書・計算・メール・通信機能等を兼ね備えた時計の持ち込みは認めない。また、アラーム機能付きの時計や携帯電話等は、その機能を解除しておくこと。
- 4、試験科目「数学」においては、定規とコンパス・分度器を使用することはできない。
- 5、「耳せん」「下敷き」の使用は認めない。
- 6、試験教室では、監督者の指示に従うこと。
- 7、不正行為者は、全科目無効とする。
- 8、持参した飲み物や食べ物は休み時間中、口にしてよい。試験中はバッグにしまっておくこと。

◆ 合格発表

- 1、合格発表日当日、正午から、本校ホームページ（ネット出願の場合受験生自身のマイページ）で行う。発表直後はアクセスが集中し一時的に閲覧できなくなる可能性があるため、注意すること。
- 2、受験生の出身中学校には「入学試験結果一覧」を郵送する。ただし、本人の同意を得られない場合はその限りではない（本校渉外部へ試験前に電話でその旨、連絡）。
- 3、合格者には「入学手続書類」を郵送する。郵送（紙）出願をした受験生には「入学試験結果通知書」を同封する。

◆ 入学手続方法

- 1、推薦入試合格者で本校を第一志望とする場合は、2月4日午前11時から午後2時まで（制服採寸あり）に入学手続を行わなければならない。
- 2、一般入試合格者で本校を第一志望とする場合は、2月10日午前11時から午後2時まで（制服採寸なし。3/11に実施）に入学手続を行わなければならない。
- 3、併願推薦入試及び一般（併願）入試合格者で、延納手続をした者は、最終入学手続を3月11日午前11時から午後2時まで（制服採寸あり）に行わなければならない。
- 4、指定した入学手続締切日までに、入学金及び施設費を納入し、入学手続を本校で行うこと。
- 5、いったん納入された入学金は、理由のいかんにかかわらず返還しない。
- 6、詳細については、合格者に郵送される「入学手続書類」の中に記載する。

◆ 延納手続

- 1、併願推薦入試合格者で、2月4日に入学手続をする者、また、一般（併願）入試合格者で2月10日に入学手続をする者は延納手続の必要はない。
- 2、併願推薦入試合格者は、1月30日銀行振込時限までに、延納手続金として20,000円を納入すること。また「入学手続延期願」は1月30日までに投函すること（締切日消印有効）。
- 3、一般（併願）入試合格者は、2月10日銀行振込時限までに延納手続金として20,000円を納入すること。また「入学手続延期願」は2月10日までに投函すること（締切日消印有効）。
- 4、いったん納入された延納手続金は、理由のいかんにかかわらず返還しない。
- 5、詳細については、合格者に郵送される「入学手続書類」の中に記載する。

◆ 入学試験についてのQ & A

Q1、ネット出願と郵送(紙)での出願とで有利・不利はありますか？

A、ありません。ネット出願のメリットは①銀行に行くことなく入金ができること。②自宅で志願者情報が入力できること。③フォームに従って入力するため、受験料等のミスが発生しにくいことです。パソコン・スマートフォンを所有している場合はネット出願をお勧めします。

Q2、入学後、コース[I・II・III類]を変更することはできますか？

A、I・II・III類全て、2年次や3年次の進級の際、変更することができます。年間を通しての成績状況や生活態度を総合的に審査して変更が認められます。コース変更時には、該当者を対象に必要な応じて面談や補習を行い、サポートします。なお、付属中学出身の生徒(1学年定員80名)と1年次は同一クラスにはなりません。2年次以降は同一クラスになる可能性があります。

Q3、I類・II類に入学した場合、部活動には入部できないのでしょうか？

A、いいえ、入部できます。勉強との両立は大変ですが、実際頑張っている生徒がたくさんいます。但し、奨学生は強化クラブへの入部はできません。

Q4、推薦入試、一般入試、合わせて最大4回受験する機会があるようですが、複数回受験は可能ですか？

A、可能です。近年、公立受験の前に多くの入試問題に触れておきたい、あるいは合格の可能性を高めたいということで受験する生徒が多いようです。複数日受験をしますと、受験料が割引されます。

Q5、併願推薦入試の出願は、公立との併願のみなのでしょうか？

A、国立・公立・私立を問いません。併願推薦入試は、出願の際本校を第一志望としない入試制度です。

Q6、コース[I・II・III類]の違いや専願併願の違いによって試験問題は違いますか。

A、コース、専願併願の違いに関係なく全て共通問題です。但し、入試日によって試験問題は違います。

Q7、中学校長推薦の条件に、3年生の欠席日数は10日以内であることとありましたが、1日でも超えてしまうと出願できないのでしょうか？

A、11日以上欠席の場合、中学校長推薦では出願できません。しかし自己推薦では出願できます。3年生の間に交通事故や入院等、特段の事情がある場合は、入試個別相談時にその事情をご説明ください。必要な場合は、医師の診断書を提出していただくことがあります。

Q8、複数回受験しようと思っていますが、推薦書と調査書は何通提出するのでしょうか？

A、調査書は初回のみ1通提出してください。推薦書も原則として初回のみ1通提出すれば良いのですが、推薦入試を複数回受験する場合で、回(試験日)によって類(コース)を変更したため推薦形態が校長推薦と自己推薦両方となった場合のみ、校長推薦書と自己推薦書が必要となります。

例えば、内申が5科20で併願推薦を受験する場合、1月22日Ⅲ類出願は校長推薦書が必要となり、1月23日Ⅱ類出願は自己推薦書が必要となります。同じ封筒で2種類の推薦書を送ってください。複数回受験でも2回（もしくは3、4回）とも推薦形態（校長推薦・自己推薦）が同じ場合、2通を用意する必要はありません。

Q9、複数回受験しようと思っていますが、推薦入試で専願と併願を回（試験日）を変えて受験することはできますか？

A、専願推薦入試と併願推薦入試を両方受験することはできません。ただし、推薦入試と一般入試とでは可能です。これは 推薦入試と一般入試とでは期間にズレがありますので、その間に第一志望が変わることがあるためです。

Q10、併願推薦入試・Ⅱ類で出願しますが、当日の試験で失敗しないかと不安です。どうすればいいでしょうか？

A、スライド合格制度を利用し、万々に備えてⅢ類をスライド希望しておくといでしょう。また、複数回受験も検討してください。問題次第で誰しも出来不出来はあり、自分に合った問題が多く出題されることもあるかもしれません。

Q11、専願推薦入試・Ⅲ類で出願しますが、できればⅡ類に進学したいのですが。どうすればいいでしょうか？

A、スライド合格制度を利用し、Ⅱ類をスライド希望しておくといでしょう。当日の点数・内申等、総合的に判断し判定します。また、複数回受験も検討してください。

Q12、併願推薦・Ⅲ類・中学校長推薦で出願します。スライド合格制度を利用し、Ⅱ類も希望しますが、内申が5科で22あるため、Ⅱ類のほうも中学校長推薦となるのですか？

A、中学校長推薦となるのは内申基準に到達しているだけでなく、その出願コース（類）の校長推薦書が提出されている時に限ります。ですから、この場合、Ⅲ類が校長推薦での受験となり、Ⅱ類は校長推薦となりません。Ⅱ類を校長推薦で受験したいのであれば、Ⅱ類で出願することを検討してください。

Q13、推薦入試前日に高熱があり、インフルエンザの疑いがある場合、どうしたらよいですか？

A、電話で本校・渉外部までご連絡ください。後日、インフルエンザだったという診断書をご提出いただければ、一般入試日（2/6）に推薦入試と同じ扱いで受験ができます（再出願の必要なし）。単なる風邪であった場合、当日、必要に応じて特別室で受験することもできますし、また、後日診断書を提出して再出願していただければ、一般入試日（2/6）に推薦入試と同じ扱いで受験できます。

Q14、郵送で出願しますが、説明会で頂いた志願書を書き損じてしまいました。どうしたらよいですか？

A、本校ホームページでダウンロードすることが可能です。また来校いただければお渡しします。志願書・受験票・推薦書等は、書き損じに備えて記入前の用紙をコピーしておくとい良いでしょう。記入前の用紙はコピーしたもので構いません。

平成29年度 入学試験等 日程について

2017年	出願締切日	入試 (埼玉県立・東京都立)	合格発表日	入学手続き日・ 延納手続締切日
1月14日	推薦入試 締切日			
15日				
16日				
17日				
18日				
19日				
20日				
21日				
22日		専願①・併願①		
23日		専願②・併願②	専願①併願①合格発表 (ホームページ発表12:00~)	
24日		専願③・併願③	専願②併願②合格発表 (ホームページ発表12:00~)	
25日			専願③併願③合格発表 (ホームページ発表12:00~)	
26日		(東京都立推薦)		
27日		(東京都立推薦)		
28日				
29日				
30日				併願①②③延納手続 締切日
31日	一般入試 締切日			
2月1日			(東京都立推薦)	
2日				
3日				
4日				1 専願①②③・併願①②③ 11:00-14:00入学手続き日
5日				
6日		一般		
7日			一般合格発表 (ホームページ発表12:00~)	
8日				
9日				
10日				2 併願①②③・一般(専願・併願) 11:00-14:00 入学手続き日 一般併願延納手続 締切日
11日				
12日				
13日				
14日				
15日				
16日				
17日				
18日				
19日				
20日				
21日				
22日				
23日				
24日		(東京都立 一次募集・前期)		
25日				
26日				
27日				
28日				
3月1日				
2日		(埼玉県立学力検査)	(東京都立 一次募集・前期)	
3日		(埼玉県立実技検査・面接)		
4日				
5日				
6日				
7日				
8日				
9日				
10日		(東京都立 二次募集・後期)	(埼玉県立)	
11日				3 併願①②③・一般(併願) 11:00-14:00 入学手続き日

※東京都の二次募集・後期の合格発表日は3月16日です。